

【記入例】 年金請求書

65歳（Ⅲ型・Ⅳ型・Ⅴ型に加入の方は60歳）のお誕生月前月末に全国基金からご案内します。

記入していただいた口座内容の確認のため、通帳（金融機関名、支店名、口座番号、口座名義人フリガナ等が記載された部分）がキャッシュカードのコピーを添付、または、金融機関の窓口で証明を受けてください。

老齢基礎年金を繰上げ受給していない方（厚生年金のみ受給等）は「3」を○で囲んでください。繰上げ受給（60～65歳前で受給）している方で、全部繰上げ受給は「1」を、一部繰上げ受給は「2」を○で囲んでください。

加入員証の原本を添付してください。加入員証が添付できない場合は、その理由をご記入ください。

国民年金基金年金請求書

届書コード 新規 5101 再 5111		令和3年 1月 1日 提出	
① 加入員番号 1300-00000000	② 氏名 フリガナ キナガコ 氏名 基金 和子	③ 性別 女	④ 生年月日 昭和 31 01 01
⑤ 郵便番号 107-0052	市区町村コード	⑥ 電話番号 03-1111-2222	⑦ 日中連絡がつく電話番号 090-1111-2222
⑧ 住所 東京港区六本木6-1-21			
⑨ 金融機関 銀行 信連 本店 金庫 農協 支店 信組 信漁連 支店 漁協 支店	⑩ 預金種目 1.普通 2.当座	口座番号(右づめで記入) 1 2 3 4 5 6 7	金融機関コード
⑪ 65歳前に国民年金の老齢基礎年金を繰上げ受給していますか（厚生年金のみ受給している方は3に○） 1 全部繰上げて受給中 2 一部繰上げて受給中 3 繰上げ受給していない	⑫ 国民年金の老齢基礎年金の支給が停止されていますか（老齢基礎年金の繰下げを希望しているため受給していない方、障害基礎年金を受給している方等は1に○） 1 はい 2 いいえ		
⑬ 加入員証を添付できない場合はその理由を記入してください（例：紛失したため） 理由 紛失したため	⑭ 上記のとおり請求します。 加入員氏名 基金 和子		
年金加入期間 ・厚生年金 月 月 月 ・共済組合 ・特定警察職員等	老齢基礎年金の受給権発生日 年 月		

○この請求書に添えなければならない書類等
1. 加入員証（コピー不可）（添えることができないときはその理由を⑬欄に記入）
2. 老齢基礎年金を繰上げ受給している方（⑪欄が1又は2の方）は、年金証書の写し又は支給額変更通知書（基礎年金の欄に繰上げ年金額の記載のあるもの）の写し
※⑪欄が2の方で、共済年金に20歳以前より加入されていた方は、共済年金の年金加入期間確認通知書の写し

○記入上の注意
1. ①～⑭欄（⑩欄を除く）を記入してください。（印字されている欄がある場合、印字内容が異なっているときは二重線を引いて訂正してください。（訂正印は不要））
2. ⑩欄は、年金の受け取りを希望される金融機関の窓口で証明を受けるか、預金通帳の写し（金融機関名・支店名・口座番号・口座名義人フリガナ等が記載された部分）又は預金口座の口座番号等を明らかにすることができる書類を添付してください。
3. 外資系金融機関はご利用いただけません。
4. 「市区町村コード」、「金融機関コード」、「店コード」欄は記入しないでください。

付 日 付
受 付

申出年月日をご記入ください。

加入員番号、氏名、フリガナ、性別、生年月日、郵便番号、電話番号、住所をご記入ください。

加入員本人名義の口座をご記入ください。氏名以外に法人・屋号がない口座に限ります。

65歳時点で老齢基礎年金の繰下げ（66歳以降に受給）を希望しているため受給していない方、または障害基礎年金を受給している方は「1」を○で囲んでください。

加入員氏名をご記入ください。

繰上げ受給及び老齢基礎年金の支給の有無についてわからない場合は、日本年金機構（ねんきんダイヤル 0570-05-1165）で確認できます。